

BADMINTON 4 TOMORROW

2018年度 BADMINTON 4 TOMORROW 報告

2017年から始まった中古ラケット、ストリング、グリップを回収して途上国のバドミントンの発展のために寄贈する「BADMINTON 4 TOMORROW」。

2018年も大阪インターナショナルチャレンジシップ、秋田マスターズ、ダイハツヨネックスジャパンオープンと3つの国際大会で皆さんからたくさんの寄贈をいただき、モルドバ、シリア、アフガニスタン、レバノンの4か国に寄贈することができました。

皆さんご協力ありがとうございました。今年も上記3大会で引き続きラケット、ストリング、グリップなどの回収をおこなう予定です。引き続きご協力よろしくお祈いします!!

①ヨネックス大阪インターナショナルチャレンジ2018

2018年4月4日～8日 大阪市守口市市民体育館

回収数

ラケット 18本 グリップテープ 3巻き ストリング 3張り分

+ ヨネックスから新品シャトル 30ダースの寄贈

送付先 在日大使館を通じて 10月にモルドバ共和国へ寄贈



モルドバの選手たち

②ヨネックス秋田マスターズ2018

回収数 ラケット 10本 (ヨネックスからの寄贈含む)

③ダイハツヨネックスジャパンオープン2018

回収数 ラケット 136本 グリップテープ70巻 ストリング 9張り分

その他のメーカーからのラケット寄贈

ミズノ 23本 ゴーセン 15本 ウィルソン 20

② + ③ の送付先

外務省経由で以下の国々に送られました。

シリア レバノン アフガニスタン

寄贈品(一か国当たり) ラケット 71本 グリップ 4巻 ストリング 3張り分



ダイハツヨネックスジャパンオープンでのSFTのブース



集まったたくさんの用具



レバノンの子供たち

【レバノンからのコメント】

●ジャーシム・カンソ・バドミントン協会会長

日本バドミントン協会からレバノン・バドミントン協会に対する中古バドミンの供与に深く感謝申し上げます。レバノンにおけるバドミントン人口は、過去10年間で急増しており、今般の日本による支援は、レバノンにおける更なるバドミンの普及・発展に大きく貢献するとともに、日・レバノンのスポーツ交流の活発化に資するものであり、今後も日本バドミントン協会及び在レバノン日本大使館と協力しつつ、両国関係を強化していきたいと考えております。

●スポーツ・クラブに所属する学生

レバノンのバドミントン選手を代表して、日本及び日本国民の皆様にご挨拶いたします。



シリアの子供たち

No.	Governorate	Number of rackets	Receiving Trainer	Details
1	Damascus	8	Mr. Fayez MATTAR	
2	Rural Damascus	6	Ms. Mona BURHAN	2 centers
3	Daraa	5	Mr. Waseem DHIMAD	
4	Sweida	5	Ms. Wasseleh HATEM	
5	Hama	9	Ms. Mona SAMOUA	3 centers: Salamiyeh, Mhardeh, Hama city
6	Homs	6	Mr. Ahmad AS-SAWASS	2 centers
7	Aleppo	6	Mr. Siwar AL-OMAR	2 centers
8	Hassakeh	6	Mr. Ghassan ABOUD	
9	Raqqa	4	Ms. Bushra MHAWAISH	
10	Tartous	5	Ms. Bushra AL-QASEER	
11	Lattakia	5	Mr. Ammar BADOUR	
12	Idleb	6	Mr. Omar AMMAM	2 centers
Total		71 rackets		

71本のラケットは分けられて上記の監督のもとに届けられました

以上